

2022 年度特別職報酬等審議会（書面開催）における主な意見

- これまで改定の目安としてきた「指定職給料表の累積改定率が±2%」に達していない（0.98%）ことから、据置が適当である。
- 主要都道府県の状況を鑑みても、据置が適当と考える。